八丈島へ水産だより

6月号 2023年





がっ にち にち あっかかん とうきょうあい しま とうきょう と みな とく たけしば 5月13日・14日の2日間、東京愛らんどフェア「島じまん2023」が、東京都港区の竹芝 さんばししゅうへん かいさい

桟橋周辺で開催されました!

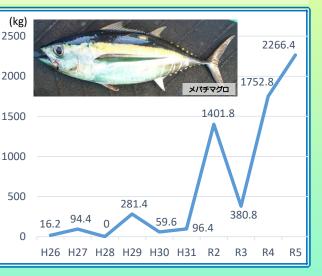
出展ブースでは、島ずしや焼酎、パッションフルーツジュース等の郷土料理や特産品が振舞わ

れました。また特設ステージでは、各島の郷土芸能である踊りや太鼓が披露されました。

約5年ぶりの開催にも関わらず、来場者数は10万人を超え、大盛況となりました。

■ 最近の漁模様

近年、メバチマグロの漁獲量が増加傾向にあります。(右 がきたしょう) 図参照)このマグロは、自が大きくパッチリしていることから、 「メバチ」と呼ばれています。クロマグロのようなトロの部分は がないですが、美味しい赤身の魚として人気があります。 そのメバチマグロは漁獲量の増加に伴い、八丈島のスー パーマーケット等でも販売されるようになりました。見かけた際 は、是非食べてみてくださいね。



■島じまんに漁協女性部出展



しま はちじょうしま はちじょうしまぎょきょうじょせい 「島じまん2023」の八丈島ブースでは、八丈島漁協女性 ぶ しま はんばい 部が島ずしを販売しました。

さんしゅるい はちじょうしま ネタは「メダイ・マカジキ・イワノリ」の三種類で、どれも八丈島 すいさんぶつ ぎょきょうじょせい ぶ なんにち まえ にゅうねん じゅんび らしい水産物です。漁協女性部は何日も前から入念に準備 ばんぜん たいせい しま のぞ をして、万全の態勢で島じまん2023に臨みました。

でして、万主の影勢で島しまん2023に闘みました。
とうじつ はんばいかい しまえ だいぎょうれつ せいきょう

当日は、販売開始前から大行列ができるほどの盛況ぶりで

した。行列は一度も途切れることなく、島ずしは飛ぶように売

れていきました。皆さんも一度は是非ご賞味ください!

東京都八丈支庁産業課 HP: http://www.soumu.metro.tokyo.jp/09hatijou/ TEL: 04996-2-1113 Instagram: https://instagram.com/hachijoshicho/